

今回のマグロ延縄実習に海友丸に乗船し、とてもいい経験ができました。朝早くからの投縄作業、マグロをたくさん見ることができた揚げ縄作業はとても楽しかったです。ハワイ寄港では研修で、えひめ丸慰霊碑を訪ね、千羽鶴と黙祷を捧げました。とても悲しい出来事だったということを、改めて感じました。

実習生 M・K

長かった航海実習も終わりが近づいてきました。最初はいろいろ不安なこともありましたが、ここまで特にトラブルが起こることもなく、過ごせました。実習中、一番きつかったのは、漁ろう実習でした。しかし、終わった後の達成感と、ハワイが見れた時の感動は今でも覚えています。このような経験は、他の高校ではできないと思います。鶴洋高校に入学してよかったと思いました。そして支えてくれている家族に、日ごろの感謝の気持ちを、お土産と一緒に持って帰りたいと思います。

実習生 Y・Y

長崎を出港して 46 日が経ちました。ハワイ寄港では、ショッピングをしたり、ビーチに泳ぎに行ったりして、楽しむことができました。楽しかったハワイを出港した後、焼津入港前に船内テストがありました。みんな実習で覚えたことを思い出し、本気で勉強していました。焼津では実習で獲れたマグロの水揚げを行いました。長崎帰港までの残り少ない生活を 1 日 1 日大事にして過ごしていきたいと思います。

実習生 Y・D

長い乗船実習も終盤を迎えました。最初は長期に及ぶ実習に耐えられるか不安でしたが、さまざまなことを学んで行くにつれ、自然と慣れていきました。今は日本に向かって航海しています。帰港したら、お母さんのご飯と、甘い物をたくさん食べて、家族や友人に土産話をしたいです。趣味でしている弓道もしたいです。そして、この実習で学んだことを将来の進路に役立てたいと思います。

実習生 Y・K

長く感じられた 6 月でしたが、7 月になると、あっという間に過ぎ、航海も終わりを迎えようとしています。この航海では漁ろう実習など辛いこともありましたが、ハワイで楽しい思いをさせてもらいました。「陸上はやっぱりいいな」と、ものすごく思いました。そして今は、焼津に向かっています。焼津での水揚げが終われば、後は長崎に帰港できるので、とても楽しみです。残り少ない実習を頑張りたいと思います。

実習生 Y・K

2 年生の時に行った航海実習を思い出しながら、今回の実習でたくさんのことを学んでいます。実習では長時間に及ぶ漁ろう実習がありました。最初は作業内容が分からず、船員の方々に指導されることが多くありました。しかし、繰り返し根気強く行うことで、色々なことを覚え、人一倍頑張ることができました。この経験を生かし、日ごろの生活や、これからの進路に役立てていきたいと思います。

実習生 Y・I

長い航海も終わりに近づき、焼津入港を間近に迎えています。本航海のまとめのテストが終わりました。結果を受けて、喜んだり、反省したり、さまざまです。ハワイで各自買い込んだ食料もなくなり、今では焼津入港だけを楽しみに、日々頑張っています。長崎に帰港した際には、たくましくなった生徒の姿を見てください。

指導教官